



2020年7月6日

各 位

ペルー国における当社亜鉛鉱山の操業再開について

三井金属（社長 西田計治）は、本年3月17日付「ペルー国における非常事態宣言の対応について」にてお伝えしました通り、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大防止を図るためにペルー国政府が発出した非常事態宣言にともない、当社子会社であるCompania Minera Santa Luisa S. A.（サンタルイサ鉱業社、ペルー国リマ市）が保有するワンサラ鉱山およびパルカ鉱山の操業を停止しておりましたが、ペルー国内における段階的経済活動再開に従い、関係省庁の認可を得て、現地時間で7月2日（木）より生産活動を再開したことをお知らせいたします。

今後におきましては、新型コロナウイルス感染への防止策を講じ、従業員の健康と安全の確保を最優先として、操業して参る所存でございます。

2021年3月期業績への影響につきましては、引き続き精査中ではございますが、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上

【お問い合わせ先】

三井金属 経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-5437-8028 Eメール PR@mitsui-kinzoku.com